



今年度も残りわずかとなり、28日(土)は卒園式です。入園した頃からの子どもたちとの思い出を振り返りながら、心身ともに大きく成長した子どもたちを温かく送り出したいと思っております。当日の家庭保育へのご協力よろしくお願ひします。

3月9日(月)～19日(木)の期間、久留米大学から2名 実習生が来ます。

保護者の皆様にご協力いただき、この1年間を無事に過ごすことができました。ありがとうございました。

【行事】

2日(月)	身体測定
3日(火)	桃の節句
6日(金)	交通安全教室(年長)
11日(水)	おはなし会(以上児)
12日(木)	おはなし会(未満児)
13日(金)	お別れ遠足(お弁当の日)
18日(水)	誕生会
(未定)	卒園式リハーサル
24日(火)	お別れ会・修了式
28日(土)	第14回 卒園式

交通安全教室(年長)・・・警察の方に来ていただいてDVDを見たり、横断歩道や信号機を使い、実際に渡り方を体験したりします。

※10時以降ぱんだぐみには入室できません。

・お別れ遠足・・・お弁当の日です。

・お別れ会・修了式・・・各クラス出し物をしたり、年長さんに感謝の気持ちを込めてプレゼントを渡したりします。

・卒園式リハーサル(年長)・・・きりん・ぱんだぐみは9時50分を過ぎると部屋に入れません。

・卒園式(年長)・・・9時開式です。

遅れないように余裕をもって登園してください。



子どもたちは、嬉しい言葉を待っている

この一年、自分のペースで成長してくれた子どもたち。お互いぶつかり合い、認め合いながら集団の中で過ごしてきました。就学・進級に向けて、他の子と比べて不安になる方や、“こうなってほしい”という思いがあるからこそ、大丈夫かな？と心配される方もいらっしゃるかもしれません。

でも、そんなときこそ子どもが自信をもてるような、子どもにとっての嬉しい言葉をかけたいですね。

大人が1番気をつけたいのが、「△△できないと、〇〇ぐみ(1年生)になれんよ」など、脅すような言葉をかけること。忙しくて、急いでほしくて・・・つい言ってしまった言葉だとしても、子どもの心には残ってしまいます。

そんな言葉をかけられたら、自分だけ大きい組になれない、と不安になる子もいるでしょう。

みんな1つお兄さんお姉さんになれるんです。たとえ何かができなくても、大人の思い通りにいかななくても、他の子と比べることなく「成長したら△△できるようになるよ」と、広い心で励まし、大人の期待は「□□できるようになって〇〇ぐみ(1年生)になれたらかっこいいね」とやる気ができる言葉で伝えましょう。きらら保育園の子どもたち全員が、期待をもって就学・進級を迎えられるといいなと思ひます。注意よりも、今できているところを褒められると嬉しくなると、もっと褒められたい、とはりきってくれますよ。